

## 滋賀医科大学医学部附属病院治験審査委員会 議事概要

会議名： 2025年12月治験審査委員会  
 開催日時： 2025/12/24 14:00 ～ 14:44  
 開催場所： 滋賀医科大学医学部附属病院 3階 第3会議室  
 出席委員名： 森田 真也（委員長）、藤本 徳毅（副委員長）、影山 進、久米 真司、馬場 重樹、臼井 陵子、西澤 美知代、赤路 眞佐子、平山 佳伸、谷上 垂紀、舟橋 和夫

分類	議題番号	整理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	1	25-10	大塚製薬株式会社	統合失調症患者を対象としたSEP-363856の第Ⅲ相試験	委員会審査	治験の実施の適否	承認	治験実施計画書等に基づき、治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	2	17-21	アッヴィ合同会社	クローン病患者を対象として、risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	3	17-21	アッヴィ合同会社	クローン病患者を対象として、risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	4	18-10	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	5	18-10	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	6	22-01	大塚製薬株式会社	急性期の統合失調症患者を対象としたプレクスピラゾール週 1 回製剤（QW 製剤）の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	7	22-01	大塚製薬株式会社	急性期の統合失調症患者を対象としたプレクスピラゾール週 1 回製剤（QW 製剤）の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	8	23-06	アッヴィ合同会社	化膿性汗腺炎患者を対象としたABT-494（Upadacitinib）の第Ⅲ相二重盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	9	23-06	アッヴィ合同会社	化膿性汗腺炎患者を対象としたABT-494（Upadacitinib）の第Ⅲ相二重盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	10	23-07	ノバルティスファーマ株式会社	C3腎症を対象としたLNP023の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	11	23-07	ノバルティスファーマ株式会社	C3腎症を対象としたLNP023の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	12	23-08	バイオジェン・ジャパン株式会社	皮膚エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059（litifilimab）の第Ⅱ/Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。

## 滋賀医科大学医学部附属病院治験審査委員会 議事概要

分類	議題番号	整理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	13	23-08	バイオジェン・ジャパン株式会社	皮膚エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059 (litlefilimab) の第Ⅱ/Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	14	24-01	(治験国内管理人) ICONクリニカルリサーチ合同会社	Expanded Access Study for the Treatment of Patients with Commercially Out-of-Specification Axicabtagene Ciloleucef 製品規格外Axicabtagene Ciloleucefを用いた患者治療のための拡大アクセス試験 (EAP)	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	15	24-03	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	心臓発作の患者を対象としたziltivekimabの効果をプラセボと比較検討する第3相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	16	24-03	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	心臓発作の患者を対象としたziltivekimabの効果をプラセボと比較検討する第3相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	17	24-04	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	活動性シェーグレン症候群におけるBMS-986165の第3相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	18	24-04	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	活動性シェーグレン症候群におけるBMS-986165の第3相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	19	24-07	ノバルティスファーマ株式会社	慢性刺激誘発性蕁麻疹 (CINDU) を対象としたLOU064の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	20	24-07	ノバルティスファーマ株式会社	慢性刺激誘発性蕁麻疹 (CINDU) を対象としたLOU064の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	21	24-08	ノバルティスファーマ株式会社	C3腎症又はIC-MPGNを対象としたLNP023の第Ⅲ相継続試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	22	24-08	ノバルティスファーマ株式会社	C3腎症又はIC-MPGNを対象としたLNP023の第Ⅲ相継続試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	23	24-09	ファーマバイオ株式会社	難治性皮膚潰瘍患者に対するPAL-222の第Ⅰ/Ⅱa相臨床試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	24	25-01	(治験国内管理人) パレクセル・インターナショナル株式会社	(原題) A multicenter, international, randomized, double-blind, placebo-controlled clinical trial of the aldosterone synthase inhibitor BI 690517 in combination with empagliflozin in patients with chronic kidney disease (邦題) 慢性腎臓病患者を対象としたアルドステロン合成酵素阻害薬 (BI 690517) とエンパグリフロジン併用に関する国際多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照比較臨床試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	25	25-02	武田薬品工業株式会社	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者を対象としたTAK-881 (皮下注用免疫グロブリン (ヒト) 20%注射剤及び遺伝子組換えヒトヒアルロニダーゼ) 及びハイキュービアの第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。

## 滋賀医科大学医学部附属病院治験審査委員会 議事概要

分類	議題番号	整理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	26	25-02	武田薬品工業株式会社	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者を対象としたTAK-881（皮下注用免疫グロブリン（ヒト）20%注射剤及び遺伝子組換えヒトヒアルロニダーゼ）及びハイキューピアの第III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	27	25-03	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	製品規格に適合しないLISOCABTAGENE MARALEUCELを被験者に投与する拡大アクセス試験（EAP）	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	28	25-04	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	気管支拡張症患者を対象としたBI 1291583 の第III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	29	25-08	小野薬品工業株式会社	ステロイド抵抗性天疱瘡を対象としたONO-4059の第III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	30	I23-1	【医師主導治験】大封智雄	初発の中間リスク急性リンパ芽球性白血病を有する0から24才の被験者を対象に標準的な強化療法とプリナツモマブを追加した強化療法の有効性と安全性を比較するオープンラベル、ランダム化、第2相、2群試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	31	I23-1	【医師主導治験】大封智雄	初発の中間リスク急性リンパ芽球性白血病を有する0から24才の被験者を対象に標準的な強化療法とプリナツモマブを追加した強化療法の有効性と安全性を比較するオープンラベル、ランダム化、第2相、2群試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	32	I24-1	【医師主導治験】坂井智行	小児期発症のネフローゼ症候群早期再発例におけるIDEC-C2B8投与の有効性の検討 — 多施設共同ランダム化並行群間比較試験（JSKDC12） —	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	33	I24-1	【医師主導治験】坂井智行	小児期発症のネフローゼ症候群早期再発例におけるIDEC-C2B8投与の有効性の検討 — 多施設共同ランダム化並行群間比較試験（JSKDC12） —	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	34	22-01	大塚製薬株式会社	急性期の統合失調症患者を対象としたプレクスピラゾール週 1 回製剤（QW 製剤）の第III 相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験薬概要書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	35	24-02	アヅビ合同会社	nAMD患者を対象としたABBV-RGX-314の第III相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	36	24-04	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	活動性シェーグレン症候群におけるBMS-986165の第3相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書及び治験薬概要書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	37	24-08	ノバルティスファーマ株式会社	C3腎症又はIC-MPGNを対象としたLNP023の第III相継続試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	説明文書・同意文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

## 滋賀医科大学医学部附属病院治験審査委員会 議事概要

分類	議題番号	整理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	38	24-09	ファーマバイオ株式会社	難治性皮膚潰瘍患者に対するPAL-222の第 I / II a相臨床試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書、説明文書・同意文書、治験薬概要書、被験者の募集の手順に関する資料及び治験の費用の負担について説明した文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	39	25-09	アレクシオンファーマ合同会社	トランスサイレチン型心アミロイドーシス患者を対象としたアコラミジス塩酸塩の第IV相臨床試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	評価スケールの発行並びに説明文書・同意文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	40	24-05	バルティスファーマ株式会社	ALS患者を対象としたVHB937の有効性及び安全性試験(第II相)	報告	終了報告	-	治験の終了について報告された。
治験	41	I24-2	【医師主導治験】中西美保	三叉神経痛に対するカルバマゼピン併用の五苓散の有効性・安全性を評価するプラセボ対照ランダム化比較第II相医師主導治験	報告	終了報告	-	治験の終了について報告された。
治験	42	25-01	(治験国内管理人) パレクセル・インターナショナル株式会社	(原題) A multicenter, international, randomized, double-blind, placebo-controlled clinical trial of the aldosterone synthase inhibitor BI 690517 in combination with empagliflozin in patients with chronic kidney disease (邦題) 慢性腎臓病患者を対象としたアルドステロン合成酵素阻害薬 (BI 690517) とエンパグリフロジン併用に関する国際多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照比較臨床試験	報告	逸脱報告	-	逸脱 (緊急の危険回避の場合を除く) について報告された。
治験	43	I24-1	【医師主導治験】坂井 智行	小児期発症のネフローゼ症候群早期再発例におけるIDEC-C2B8投与の有効性の検討 — 多施設共同ランダム化並行群間比較試験 (JSKDC12) —	報告	逸脱報告	-	逸脱 (緊急の危険回避の場合を除く) について報告された。
治験	44	I24-1	【医師主導治験】坂井 智行	小児期発症のネフローゼ症候群早期再発例におけるIDEC-C2B8投与の有効性の検討 — 多施設共同ランダム化並行群間比較試験 (JSKDC12) —	報告	逸脱報告	-	逸脱 (緊急の危険回避の場合を除く) について報告された。
製造販売後調査	S1	S25-15	株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング	変形性膝関節症を対象とした自家培養軟骨 (ジャック®) の使用成績調査	委員会審査	新規製造販売後調査	承認	実施要綱に基づき、製造販売後調査実施の妥当性について審議した。